

アジサイ新品種 ‘万華鏡’, ‘美雲’

女鹿田博之、春木和久、北川優、近重克幸

IV 摘 要

1. 既存品種よりわい性で、八重咲き、特異な 花容を有する品種を育成するため、‘隅田の花火’と‘ミセスクミコ’を用いて 2005 年より育種を開始し、2011 年までに‘万華鏡’, ‘美雲’を育成した。
2. ‘万華鏡’は、八重テマリ咲きの花形であり、青色、赤色の発色が可能で、装飾花の周縁部が白く覆輪のように色づくことが大きな特徴である。草丈は伸びすぎず、葉も小さいことから鉢花に向く。
3. ‘美雲’は、八重テマリ咲きの花形であり、青色、赤色の発色が可能な品種である。花色 は、パステル調の色合いであるが、ややグレー味を帯びる点が特徴である。生育が旺盛で、花付きが良いが、草丈が伸びやすく、花房割れを誘発し易い。